

総務教育常任委員会資料

(令和5年12月18日)

〔 件 名 〕

ページ

- 首都圏における情報発信等について
【東京本部】・・・2
- 関西圏における情報発信等について
【関西本部】・・・5
- 中京圏における情報発信等について
【名古屋代表部】・・・11
- 「マイナンバー情報総点検」に係る本県の点検結果について
【デジタル基盤整備課】・・・13

政策戦略本部

首都圏における情報発信等について

令和5年12月18日
東京本部

首都圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 交流人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

(1) 首都圏在住ワカモノworking交流会【実施済】

- ア 日時：9月24日（日）午後2時～4時半
- イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）
- ウ 概要：鳥取県への就職を検討している首都圏在住の学生から30歳代までの方を対象に、本県へU I ターンされた方々のトークセッションや意見交換を実施。「鳥取県での就労や生活の様子など、情報誌とは違った話が聞けて参考になった」などの感想があった。（参加者：10人(オンライン含む)）



(2) 明治大学との連携【実施済】

- ア 明治大学ホームカミングデーへの出展
 - ①日時：10月22日（日）
 - ②場所：明治大学駿河台キャンパス(千代田区神田駿河台)
 - ③概要：明治大学の卒業生やその家族を対象とするイベントに、鳥取県ブースを設置し、観光PRや就職相談、らっきょうなどの特産品販売を実施した。（物産展売上額：64千円）
- イ 明治大学・鳥取県連携講座「弥生時代の交流拠点に集いし人々」
 - ①日時：10月30日（月）
 - ②場所：明治大学駿河台キャンパス（千代田区神田駿河台）
 - ③概要：青谷上寺地遺跡の最新の調査研究成果の発表や、令和6年3月開園予定の青谷上寺地史跡公園を紹介した。（参加者：95人）

2 観光・物産の情報発信の取組

(1) 第50回日本橋・京橋まつりにおける物産展の開催【実施済】

- ア 日時：10月29日（日）
- イ 場所：「日本橋・京橋まつり」会場（中央区日本橋）
- ウ 概要：日本橋の地元老舗等と並んで、鳥取県としてブースを出展し、県産品の販売や観光パンフレットの配布を行った。（売上額：99千円）

(2) 「神田カレーグランプリ」における県産品PR【実施済】

- ア 日時：11月4日（土）～5日（日）
- イ 場所：小川広場（千代田区神田小川町）
- ウ 概要：グランプリ出場カレー店「秋葉原カリガリ」とコラボした「プリンセスかおり」の提供や、本県ブースでのらっきょう試食提供などを実施した。（来場：約38,000人）



(3) 東京シティアイでの鳥取県観光PRイベント【実施済】

- ア 日時：11月9日（木）～10日（金）
- イ 場所：東京シティアイ イベントスペース（千代田区丸の内）
- ウ 概要：首都圏からの鳥取旅行の需要を喚起するために、J R西日本職員を講師としたセミナーや観光素材プロモーションを実施し、来場者に鳥取観光の魅力を訴求した。また、駅弁や地酒など約70品目の特産品を販売した。（来場：約5,000人、売上額：504千円）

(4) 鳥取県ゆかりメディアの集い【実施済】

- ア 日時：11月14日（火）午後7時～9時
- イ 場所：八芳園（港区白金台）
- ウ 概要：本県出身者、又は勤務歴や取材経験があるなど本県に親しみをお持ちいただく首都圏在住の



メディア関係者の方々に参集いただき、県の情報発信・移住定住・観光・食などについてPRを行った。(参加メディア：141人)

(5) 明治安田生命保険相互会社本社における物産展の開催【実施済】

- ア 日時：11月17日(金)
- イ 場所：明治安田生命保険相互会社本社ビル(千代田区丸の内)
- ウ 概要：同社との包括連携協定に基づく取組として、本社ビル内において特産品販売及び観光PRを実施した。また、社員食堂において、県産食材を使ったメニューやご当地グルメを期間限定で提供した。(物産展売上額：1,204千円)

(6) カプセルトイ企画「カニバーサリー 年末蟹ジャンボ」【実施済】

- ア 期間：11月18日(土)～30日(木)
- イ 場所：とっとり・おかやま新橋館(港区新橋)
- ウ 概要：参加料500円で、「松葉がにとベニズワイガニのセット」や「かに鍋」など、豪華商品が当たるカプセルトイを1階ショップ入口付近に設置。日本テレビ「DayDay.」やTBSテレビ「Nスタ」など多くのメディアに取り上げられ、県産かへの認知度向上につながった。(参加人数：390人)



(7) メディアを活用した鳥取県情報の発信【実施済】

首都圏のメディアを活用し、本県の認知度やブランド力向上につながるよう情報発信を行った。

媒体名	時期	内容
TBSテレビ「発表！ウチの県の大事ケン」鳥根&鳥取の魅力を徹底解説SP	9月18日放送	鳥根県とのプレゼン対決という企画で、観光地や特産品をPR
鳥取県ゆかりのタレントや飲食店と連携した県産食材のPR	10月12日公開	北斗晶さんが鳥取県ゆかりの店を訪問。県産食材を紹介するPR記事を作成し、Web媒体やSNSで情報発信。
雑誌「七緒」のInstagram	10月2日公開	淀江傘のPR
雑誌「旅行読売」のFacebook	10月18日公開	「星屑書簡」のPR
雑誌「旅行読売12月号」	10月28日発行	松葉がに、ご当地麺、青谷上寺地遺跡、わらべ館のPR
雑誌「旅の手帖12月号」	11月10日発行	ととのうとっとりサウナ旅、ウェルカニキャンペーンのPR
Web「トレたび」	11月21日公開	ととのうとっとりサウナ旅、ウェルカニキャンペーンのPR
雑誌「ノジュール12月号」	11月30日発行	松葉がに、温泉、民藝のPR

3 県産品の販路拡大に係る取組

(1) 大田市場における「輝太郎柿」宣伝会の開催【実施済】

- ア 日時：10月6日(金)
- イ 場所：大田市場(大田区東海)
- ウ 参加者：鳥取県農協かき部長協議会会長 北尾 富行氏 ほか
- エ 概要：県産輝太郎柿を市場関係者に広く周知するための宣伝会を開催し、台風7号の被害にも負けず、玉太りも良く、過去8年間で最も高い糖度となった柿が、首都圏に出荷されたことを市場関係者にアピールした。

(2) ベニズワイガニ料理教室の開催【実施済】

- ア 期間：10月28日(土)
- イ 実施店舗：コトラボ阿佐ヶ谷(杉並区阿佐ヶ谷南)
- ウ 講師：(有)川口商店 代表取締役 川口 利之氏
- エ 概要：雑誌「オレンジページ」の体験型スタジオ「コトラボ」において、生カニのさばき方やベニズワイガニを使ったメニューの実習とともに試食を行った。(参加者：32人)



(3) 伊勢丹新宿本店「食パラダイス鳥取フェア」【実施済】

ア 日時：11月15日(水)～21日(火)

イ 場所：伊勢丹新宿本店(新宿区新宿)

ウ 概要：旬の松葉がにや鳥取和牛、大山ブロッコリー、鬼蜆などを取り揃えたフェアを開催し、11月18日には平井知事によるトップセールスを行い、来場者へ「食パラダイス鳥取県」をアピールした。



(4) 百貨店・スーパーマーケット等での県産品PR【実施済】

首都圏の百貨店やスーパーマーケット等で、物産展や県産品フェアを開催し、商品のチラシ掲載や展示・試食販売、観光情報の提供等により、来店者に対し本県の魅力などをアピールした。

イベント名	期 間	来店者数
スーパーマーケット SainE よしや「星空舞キャンペーン」	10月1日～31日	約341,000人
スーパーマーケット Odakyu OX「味覚往来 山陰・山陽・四国」	10月4日～7日	約88,000人
スーパーマーケットエコ・ピア「鳥取・島根フェア」	10月12日～15日	約1,000人
スーパーマーケット SainE よしや「鳥取フェア」	10月14日～20日	約77,000人
銀座三越「星空舞PRキャンペーン、秋の鳥取フェア」	10月25日～31日	約70,000人
スーパーマーケット三浦屋「山陰フェア」	11月2日～11日	約48,000人
伊勢丹新宿本店「食パラダイス鳥取フェア」	11月15日～21日	約70,000人
スーパーマーケット大野屋「山陰フェア」	11月17日～19日	約7,200人
スーパーマーケットスズキヤ「山陰フェア」	11月22日～24日	約15,000人
三越日本橋店「鳥取松葉ガニフェア」	11月22日～26日	約50,000人

4 今後の予定

(1) 交流人口拡大、移住定住促進関係【実施予定】

イベント名(場所)	時 期	内 容
とっとりWorkWork飛行機ツアー(県西部地区)	12月26日～27日	首都圏学生による県内企業訪問
Re就活「大転職博」(ベルサール渋谷ガーデン)	2月2日	鳥取県へのI J Uターン就職相談、及びPR

(2) 販路拡大、観光誘客関係【実施予定】

イベント名	時 期	場 所	内 容
ザ・キャピトルホテル東急「鳥取県食材フェア」	1月9日～3月29日	ザ・キャピトルホテル東急(千代田区永田町)	県産食材を使用した特別メニューの提供
東京メトロスタンプラリー	1月11日～2月4日	東京都内	東京メトロで鳥取県ゆかりの地を巡るスタンプラリー
伊勢丹立川店「食パラダイス鳥取フェア」	1月17日～23日	伊勢丹立川店(東京都立川市)	特産品の販売
スーパーマーケットシミズヤ「山陰フェア」	1月下旬	シミズヤ千歳烏山店(世田谷区南烏山)	特産品の販売
株式会社Wakiya「鳥取県フェア」	2月頃	トゥーランドット臥龍居(港区赤坂)など	県産食材を使用した特別メニューの提供
第82回中国ブロック観光情報交換会	2月15日	都道府県会館(千代田区平河町)	県の観光PR
スーパーマーケットSainE よしや「鳥取フェア」	3月1日～31日	SainE よしや各店舗	特産品の販売、鳥取和牛試食PR販売
スーパーマーケットSainE よしや「星空舞キャンペーン」	3月1日～31日	SainE よしや各店舗	星空舞のPR販売

関西圏における情報発信等について

令和5年12月18日
関西本部

関西圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 本県観光の主なPR状況

(1) 中四国9県観光物産展の開催【実施済】

- ①実施日：令和5年9月23日（土）～24日（日）
- ②場 所：みのおキューズモール（大阪府箕面市）
- ③主 催：在阪中四国県事務所協議会
- ④概 要：鳥取県ブースで特産品販売、ステージでトリピーによる観光PR、八頭町観光協会による「うさぎ結びづくり」のワークショップを実施した。
【約500人にパンフレット配布。売上高約84千円】



(2) MBSラジオ秋まつり2023への出展【実施済】

- ①実施日：令和5年11月3日（金・祝）
- ②場 所：長居公園自由広場（大阪市東住吉区）
- ③主 催：MBSラジオ
- ④概 要：鳥取県ブースでの旬の農産物（梨や白ネギ等）や加工品の販売、蟹取県ウェルカニキャンペーンのPR、ステージでの「食パラダイス鳥取県 野球・農業二刀流ヘッドコーチ」川口和久氏による星空舞PRや県庁若手職員の食パラパダダンス披露により、食をテーマに鳥取県のPRを実施した。
【約400人にパンフレット配布。売上高約627千円】



(3) 通天閣×鳥取県「カニパーサリーフェス2023」の実施【実施済】

- ①実施日：令和5年11月7日（火）
- ②場 所：通天閣（大阪市浪速区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：蟹取県改名10周年カニパーサリーイヤーを記念して、通天閣とコラボしたキャンペーンを展開。初販日にビリケンさんに松葉がにを奉納するとともに、通天閣タワースライダーを鳥取仕様にアレンジして特製カニヘルメットと星空舞クッションで滑った先着100名様に星空舞をプレゼント。更に、蟹顔の顔出しパネルを設置して鳥取の温泉宿泊券が当たるキャンペーンを開始した。



(4) 蟹取県メディアキャラバンの実施【実施済】

- ①実施日：令和5年11月9日（木）
- ②場 所：大阪市内の新聞社等
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：「とっとり松葉がにPRキャラバン隊」が大阪市内の新聞社・テレビ局等8社を訪問した。
「あおやかみじろう」も同行し、「ねんりんピックはばたけ鳥取2024」大会をPRした。



(5) 通天閣での「星空舞奉納セレモニー」の実施【実施済】

- ①実施日：令和5年11月21日（火）
- ②場 所：通天閣（大阪市浪速区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：3月にビリケンさんに豊作祈願した星空舞の収穫を終え、栽培に協力いただいた県立日野高校生徒等14名がビリケンさんに新米の奉納を行った。



(6) 道頓堀リバーフェスティバル2023での観光PRの実施【実施済】

- ①実施日：令和5年11月25日（土）～26日（日）
- ②場 所：難波駅前広場（大阪市中央区）
- ③主 催：（一社）大阪活性化事業実行委員会
- ④概 要：鳥取県西部活性化協会等と連携して、かに汁や牛骨ラーメン、地ビール等の鳥取のおいしい食をPRするとともに、蟹取県の観光情報を発信した。また、ステージでじゃんしゃん傘踊りの披露を行った。【約600人にパンフレット配布】



(7) 「万博鉄道まつり2023 withモノレールサミット」での観光PRの実施【実施済】

- ①実施日：令和5年12月9日（土）～10日（日）
- ②場 所：万博記念公園（大阪府吹田市）
- ③主 催：大阪モノレール株式会社、大阪府、吹田市
- ④概 要：智頭急行や若桜鉄道とともにブースを出展し、「鳥鉄旅」、「山陰本線駅スタンプラリー」、「スーパーはくとコナン号」の紹介とともに蟹取県の観光情報を発信した。

2 県産品の主なPRの状況

(1) 「輝太郎」を使用した料理家向け料理講習会の開催【実施済】

- ①実施日：令和5年9月27日（水）
- ②場 所：グルメスタジオフーバー（大阪市北区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：プロ料理人による料理家を対象とした「輝太郎」料理講習会を開催し、参加者16名による輝太郎を使用したレシピ開発、SNSでの発信を実施した。



(2) (株)島津製作所における社内販売会【実施済】

- ①実施日：令和5年10月26日（木）
- ②場 所：(株)島津製作所（京都市）
- ③主 催：(株)島津総合サービス、関西本部
- ④概 要：社員食堂で山陰三ツ星マーケットによる果物や加工品の社内販売会を実施した。開始とともに行列ができるなど大盛況であった。【売上約195千円】



(3) 大阪・関西万博500日前イベントへの参加【実施済】

- ①実施日：令和5年11月3日（金・祝）～4日（土）
- ②場 所：万博記念公園下の広場（大阪府吹田市）
- ③主 催：読売新聞大阪本社ほか
- ④概 要：大阪・関西万博の機運醸成イベント「キッチンカー&コドモ万博」に参加し、観光PRと山陰三ツ星マーケットによる県産品の販売を実施した。【売上約99千円】



(4) 「食のみやこ鳥取県・JA鳥取中央ベジタブルフェアの開催【実施済】

- ①実施日：令和5年11月5日（日）
- ②場 所：天神橋筋商店街いこいの広場（大阪市北区）
- ③主 催：JA鳥取中央、関西本部
- ④概 要：すいかの裏作で栽培する秋冬野菜の認知度向上を目指し、白ねぎ、ブロッコリー、梨、星空舞など14品目をPR販売した。次々に来場者が買い求め、昼過ぎには売切れるほど好評であった。【売上約550千円】



(5) 大丸芦屋店における「食パラダイス鳥取県フェア」の開催【実施済】

- ①実施日：令和5年11月8日（水）～14日（火）
- ②場 所：大丸芦屋店（兵庫県芦屋市）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：梨酢からあげ、王秋梨、二ホンミツバチのはちみつ、鯖鮓、びっくりエリンギ、砂プリンなどを販売した。【売上約1,672千円】



(6) 百貨店における「星空舞のおにぎり」のPR販売【実施済】

- ①実施日：令和5年11月8日（水）～11月28日（火）
- ②場 所：高島屋堺店（大阪府堺市堺区）、高島屋泉北店（大阪府堺市南区）内のおにぎり販売店
- ③主 催：古市庵プラス、関西本部
- ④概 要：冷めても美味しい特徴を生かし星空舞の新米をおにぎりにして販売。リピーターも多く来店し好評であった。【売上個数約5千個】



(7) 高島屋堺店における「鳥取フェア」の開催【実施済】

- ①実施日：令和5年11月15日（水）～21日（火）
- ②場 所：高島屋堺店（大阪府堺市堺区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：松葉がに、白ねぎ、星空舞など旬の農産物、かに寿しや鯖鮓などの駅弁、貝がらもなか、ふろしきまんじゅうなどの銘菓、日本酒などを販売した。【物産協会売上約2,273千円】



(8) 高島屋泉北店における「鳥取フェア」の開催（初）【実施済】

- ①実施日：令和5年11月15日（水）～21日（火）
- ②場 所：高島屋泉北店（大阪府堺市南区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：堺店との初の同時開催。松葉がに、王秋梨、星空舞など旬の農産物、梨酢からあげ、鯖鮓、日本酒、大風呂敷などを販売した。【売上約3,100千円】



(9) モリタ屋における「食パラダイス鳥取県フェア」の開催【実施済】

- ①実施日：令和5年11月21日（火）～24日（金）
- ②場 所：モリタ屋7店舗（大阪府高槻市など）
- ③主 催：(株)ミートモリタ屋、関西本部
- ④概 要：スーパー「モリタ屋」で、松葉がに、白ねぎ、ブロッコリー、鶏肉などの農畜水産物や、星空舞を使った弁当、乳製品、ワインなどを販売した。【売上約3,314千円】



(10) 星空舞のPR及び食育【実施済】

- ①実施日：令和5年11月21日（火）
- ②場 所：モリタ屋富田店（大阪府高槻市）
- ③主 催：(株)ミートモリタ屋、日野高校、関西本部
- ④概 要：星空舞を栽培した県立日野高校生徒等14名がモリタ屋の店頭PR販売を体験し、買い物客に星空舞をアピールした。



(11) 箕面郵便局における「わったいな！とっとり市」の開催【実施済】

- ①実施日：令和5年11月22日（水）
- ②場 所：箕面郵便局（大阪府箕面市）
- ③主 催：日本郵便(株)中国支社、関西本部
- ④概 要：日本郵便や鳥取県東部市町（鳥取市、智頭町、若桜町）と連携して、松葉がに、柿、梨、焼鯖すし、柿の葉すしなどの特産品を販売した。【売上約611千円】



(12) 鳥取のかに食べようキャンペーン in 関西【実施中】

- ①実施日：令和5年11月22日（水）～令和6年1月31日（水）
- ②場 所：11/22-25 阪神梅田本店（大阪市北区）、11/24 モリタ屋富田（大阪府高槻市）、11/30-12/1 近鉄百貨店奈良店（奈良市）、12/15-17 高島屋京都店（京都市下京区）、12/15-17 ジェイアール京都伊勢丹（京都市下京区）等
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：関西圏の百貨店等で松葉がにや県産魚の購入者に松葉がに等が当たるキャンペーン販売を実施中。阪神梅田店では販売開始からお客様が殺到するほどの大人気だった。



(13) 「鳥取チャレンジコーナー」における県産品のモニター販売（年3回実施）【実施中】

- ①実施日：令和5年12月2日（土）～令和6年3月31日（日）
- ②場 所：いしはら商店（神戸市）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：県産品を数多く扱っている「いしはら商店」の鳥取県チャレンジコーナーで県産品の新品目を4ヶ月間モニター販売し、結果を事業者にフィードバックする。
- ⑤販売品：事業者5社7商品（はとむぎ茶、ほうじはま茶、桑の葉茶、乾燥ひじき、ワカメふりかけ、切り干し大根、菊芋そば）

(14) 旬の農林水産物のPR及び食育【実施済】

- ①実施日：令和5年12月5日（火）、8日（金）
- ②場 所：大阪樟蔭女子大学（東大阪市）
- ③主 催：うおいち、全農とっとり、関西本部
- ④概 要：健康栄養学科1年生96人を対象に、サワラ、ベニズワイガニ、花御所柿の紹介及び料理教室を行った。



(15) 食パラダイス鳥取県のPR【実施済】

イベント名	場 所	実施日	概 要・商 品
鳥取マルシェ	松坂屋高槻店（高槻市）	9/29(金)～30(土)	物産協会による梨、加工品の販売【売上86千円】
		10/20(金)～21(土)	物産協会による梨、加工品の販売【売上85千円】
		11/10(金)～11(土)	物産協会による梨、加工品の販売【売上57千円】
とっとりの集い	龍谷大学（京都市）	9/29(金)	学生による梨を使ったスイーツ作り
食と音楽の郷土祭り	ひょうご五国ワルト（神戸市）	10/22(日)	鳥取県の食と観光のPR
鳥取食材の食育	白金小学校（兵庫県猪名川町）	10/26(木)	県産食材の食育授業
オーガニックマルシェ	オーガニック・プラザ 休モル京都五条店（京都市）	10/28(土)	県内事業者によるはちみつのPR販売
	オーガニック・プラザ せんちゅうパル店（大阪府豊中市）	12/9(土)	県内事業者によるはちみつ、星空舞のチュロスのPR販売
鳥取フルーツ&グルメフェア	資生堂パーラー（名古屋市中村区）、なだ万茶寮（名古屋市中村区）、ナゴヤセントラルガーデン飲食店（名古屋市中村区）	11/1(水)～30(木)	鳥取フルーツ、食材を使ったレストランフェア
藤花祭	京都女子大学（京都市）	11/3(金・祝)	物産協会による加工品の販売【売上27千円】
関西広域連合社食イベント	フェスティバルキッチン（大阪市北区）	11/9(木)	物産協会による加工品の販売【売上20千円】
鳥取県物産展	ナゴヤセントラルガーデン（名古屋市）	11/11(土)～12(日)	山陰三ツ星マーケットによる加工品の販売【750千円】
JA 鳥取西部「秋冬ねぎ」販売PR	大果大阪青果（大阪市福島区）	11/17(金)	全農とっとり、JA 鳥取西部、県による秋冬ねぎのPR
王秋梨試食販売会	ハローダイキョウ（大阪府高槻市）	11/17(金)～18(土)	王秋梨の試食PR販売【売上64千円】
ノウフクマルシェ	いしはら商店（神戸市）	12/2(土)	県内事業者による加工品のPR販売

(16) 食パラダイス鳥取県のPR予定

イベント名	場 所	実施予定日	概 要・商 品
新幹線輸送松葉がにPR	大阪駅（大阪市北区）	1/18(木)～20(土)	新幹線輸送松葉がにの販売に合わせて蟹取県をPR
鳥取ナイト（仮称）	ヒルトン大阪 川梅（大阪市北区）	1/17(水)	松葉がにや地酒のイベント
鳥取県フェア（仮称）	リーバルホテル（大阪市此花区）	2～3月予定	鳥取和牛や県産食材を使ったフェア
鳥取和牛フェア（仮称）	鳥取和牛大山不二家心斎橋本店（大阪府中央区）	2～3月予定	鳥取和牛や県産食材を使ったフェア

(17) 県産食材ブランド化視察勉強会【実施済】

料理人を鳥取県内に案内し旬の食材を中心とした県産食材の紹介や、県内生産者との意見交換を行った。

実施日	参加者	視察食材
11/27(月)～28(火)	リーバルホテル（大阪市此花区）	鳥取和牛、地鶏、ジビエ、水産物、きのこ、アルコール等

3 メディア媒体を活用した情報発信の状況

媒 体 名	掲載・実施日	PR内容
日本海新聞「まいど！関西本部です」	9/28（木）	関西圏における販路開拓の取組
毎日放送「よんちゃんTV」	10/10（火）	星空舞視聴者プレゼント企画
産経新聞（大阪市内版）	10/21（土）	ウェルカニキャンペーン
日本海新聞「まいど！関西本部です」	10/26（木）	関西圏における情報発信の取組
星空舞のラジオCM	10/30（月）～11/11(土)	MBS ラジオでの星空舞スポットCM（20回）
旬刊旅行新聞（「山陰紀行」）	11/1（水）	ウェルカニキャンペーン
京都新聞	11/9（木）	星空舞読者プレゼント企画
毎日放送「よんちゃんTV」	11/16（木）	松葉がに視聴者プレゼント企画
星空舞のビジョンCM	11/25（土）～26（日）	難波駅前広場ビジョンでの星空舞CM放映
日本海新聞「まいど！関西本部です」	11/30（木）	関西圏における販路開拓の取組
朝日ファミリーPremium12月号	11/30（木）	温泉とカニ旅
Classism（クラシズム）2023冬号	11/30（木）	カニ特集、ウェルカニキャンペーン

中京圏における情報発信等について

令和5年12月18日
名古屋代表部

名古屋代表部（ふるさと鳥取県産業・観光センター）が実施している中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 情報発信

(1) テレビ番組による魅力観光紹介【実施済】

- ・中京テレビ「ぐっと!」（本編約20分）
- ・放映日：11月10日（金）
- ・内容：「地元民しか知らない穴場スポット」と題して、芸能人が鳥取県を訪問し、鳥取二十世紀梨記念館、鳥取砂丘、倉吉白壁土蔵群等を紹介した。

(2) 中日新聞によるPR【実施済】

中日新聞（朝刊・市民版）（名古屋市全域で50万部発行）で、鳥取県の旬の話題を紹介した。

- ・掲載日：11月5日（日）
- ・仕様・規格：全7段・カラー
- ・内容：「絶品の松葉がにとくつろぎの温泉冬の鳥取を満喫する」と題して、松葉がに、三朝温泉及び蟹取県ウエルカニキャンペーン等をPRした。

(3) 第69回名古屋まつりでの情報発信【実施済】

名古屋の秋を彩る最大のまつり「第69回名古屋まつり」に鳥取県ブースを出展し、日本遺産の三徳山三佛寺等の観光PRを行った。

- ・日程：10月21日（土）～22日（日）
- ・場所：久屋大通公園（名古屋市中区）
- ・内容：パンフレットの配架等による観光PR
- ・来場者数：10月21日（土）16.5万人、10月22日（日）26.5万人 計 43万人

(4) JR名古屋駅等での情報発信【実施済】

松葉がにの解禁、中京圏の百貨店で売上首位のジェイアール名古屋タカシマヤの実施する松葉がに特別販売会（11月11日（土）～12日（日））等に併せ、旅とグルメの多彩な情報発信を実施した。

ア JR名古屋駅構内に大型メディア「グラウンドメディア名古屋」を設置

- ・設置期間：11月6日（月）～12日（日）
- ・内容：名古屋駅中央コンコースに「松葉がに」のパネルを設置（H2, 400mm×W7, 280mm×D1, 200mm）。鳥取県の特産品（松葉がに）、名古屋市で行うイベントをPRした。

イ JR在来線中吊り広告掲出

- ・実施期間：10月23日（月）～11月30日（木）
- ・内容：JR東海管内のJR在来線で名古屋市内で行われるイベントの告知、蟹取県ウエルカニキャンペーン等をPRした。

(5) SNS及びラジオでの情報発信【実施済】

ア LINE広告

- ・実施期間：11月1日（水）～30日（木）
- ・内容：蟹取県ウエルカニキャンペーンをPR
- ・結果：表示回数：270,636回、クリック数：9,898回

イ ZIP-FM（ラジオ）

- ・放送期間：11月10日（金）
- ・内容：ZIP-FMラジオで「TOTTORI DAY」として、1日（6時～23時）を通して各ワイド番組内で鳥取県の知られざるスポットやグルメなどを紹介。

(6) とっとり観光親善大使によるマスコミキャラバン【実施済】

- ・訪問日：11月10日（金）
- ・訪問先：中日新聞社
- ・内容：ウェルカニキャンペーン及び名古屋市内で開催する鳥取県イベントのPR
(11月12日（日）掲載)

2 県産品の販路拡大

(1) 3県合同販売会での物産販売【実施済】

久屋中日ビルに事務所を開設している山形県、石川県、(一社)鳥取県物産協会と連携して開催した。

- ・日程：10月25日（水）
- ・場所：久屋中日ビル エントランス前（名古屋市中区）
- ・品目：打吹公園だんご、砂丘らっきょう、板わかめ、生干しほたるいか、あご入り鰹だし、大山ミルクあめ等【売上約7万円】

(2) ジェイアール名古屋タカシマヤでの松葉がに等のPR販売【実施済】

- ・日程：11月11日（土）～12日（日）
- ・場所：ジェイアール名古屋タカシマヤ 地下2階（名古屋市中村区）
- ・内容：松葉がに、親がにの販売（売上 約170万円）

(3) 鳥取物産展の開催【実施済】

- ・日程：11月11日（土）、12日（日）
- ・場所：ナゴヤ セントラルガーデン内ポケットパーク（名古屋市中村区）
- ・内容：・鳥取県から「山陰三ツ星マーケット」が出展し、鳥取県産品をPR販売
(売上 約70万円)
・鳥取県観光PRブースを設置し、観光地・星空VR体験、砂絵体験等を実施

(4) 「ふるさとフェア in 金山 ～全国センター合同物産観光展～」への出展【実施済】

- ・日程：11月21日（火）～24日（金）
- ・場所：金山総合駅連絡橋イベント広場（名古屋市中区）
- ・主催：全国物産観光センター連絡協議会（久屋中日ビルに入居している県名古屋事務所等で構成する組織）
- ・概要：13県が出展し、各地の名産品を販売するとともに、愛知県と名古屋市も併せた観光情報コーナーによる情報発信を実施した。本県は、砂丘らっきょう、とうふちくわ、大山ハム等を販売した。（売上 約71万円）

(5) 鳥取フェアの開催【実施済】

名古屋市内の高級レストラン等8店舗で松葉がに、鳥取和牛、フルーツ等を使用したメニュー等を期間限定で提供した。

- ・フェア期間及び参加店舗
タワーズプラザレストラン街内の店舗（名古屋市中村区）
 - ・名駅なだ万茶寮（11月11日（土）～30日（木））
 - ・資生堂パーラー名古屋店（11月17日（金）～30日（木））
- ナゴヤ セントラルガーデン内のレストラン（名古屋市中村区）
 - ・ラ・ベットラ・ダ・オチアイ ナゴヤ、賛否両論 名古屋、炭焼きうなぎ・かしわ登河、池下カフェ 花ごよみ、エールカフェ、メゾンカイザー
(10月20日（金）～11月30日（木）)

3 交流人口拡大に向けた取組

(1) いい街発見！地方の暮らしフェア2023でのPR【実施済】

公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構と連携し、鳥取県ブースを出展し、移住に関する相談、PRを行った。

- ・日程：10月7日（土）
- ・場所：JPタワー3階 ホール・カンファレンスルーム・ホワイエ（名古屋市中村区）
- ・内容：移住に係る相談、情報発信（鳥取県ブースでの相談件数11組18名）

「マイナンバー情報総点検」に係る本県の点検結果について

令和5年12月18日
デジタル局デジタル基盤整備課

マイナンバーと障害者手帳番号など各種制度の固有番号との誤紐付けが全国で多発していることを受け、国の主導のもと、各紐付け団体において、紐付け誤りに係るマイナンバー総点検が実施されたところです。

本県では、「鳥取県マイナンバー総点検調整本部」を設置し、漏れのない確実な点検作業を実施してきたところですが、この度、点検作業が終了したことから点検結果について報告します。

(障がい福祉課から本日の福祉生活病院常任委員会に報告しています)

1 点検対象事務

県は障害者手帳関係の3事務が個別データ点検の対象に該当

※障害者手帳関係事務については、本県の紐付け方法は不適切なものではないという調査結果だったが、全国的に誤り事例が多いことから、調査結果に関わらず全ての自治体が点検の対象とされた。

2 県の点検結果

本県が個別データ点検となっていた障害者手帳事務等について、漏れのない確実な点検を実施した結果46件の紐付け誤りが確認されました。(全て正しい情報に修正済)

国の指示に基づく簡易的なデータ照合を実施 (下図の点検1) ⇒正しく登録されていることを確認	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象事務</th> <th>検査件数</th> <th>紐づけ誤り件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>身体障害者手帳</td> <td>17,976</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>精神障害者手帳</td> <td>5,311</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>療育手帳</td> <td>3,050</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>自立支援(精神通院)</td> <td>14,009</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>特別児童扶養手当</td> <td>1,371</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>41,717</td> <td>46</td> </tr> </tbody> </table>	対象事務	検査件数	紐づけ誤り件数	身体障害者手帳	17,976	23	精神障害者手帳	5,311	6	療育手帳	3,050	0	自立支援(精神通院)	14,009	14	特別児童扶養手当	1,371	3	合計	41,717	46
対象事務	検査件数	紐づけ誤り件数																				
身体障害者手帳	17,976	23																				
精神障害者手帳	5,311	6																				
療育手帳	3,050	0																				
自立支援(精神通院)	14,009	14																				
特別児童扶養手当	1,371	3																				
合計	41,717	46																				
県独自の詳細なデータ照合を実施 (下図の点検2) ⇒46件のマイナンバー紐づけ誤りを確認																						



3 紐づけ誤りの発生原因

- ・手帳等業務システムに入力する際の県の入力誤り (36件)
- ・申請書に正しいマイナンバーが記載されていなかった (10件)

4 本県の今後の対応

- ・国の示すガイドラインや省令改正を踏まえた適切な事務フローの徹底
- ・申請書に記入誤りが生じない、わかりやすい申請様式に見直し
- ・申請窓口となる市町村だけでなく、県でも申請内容を確認するダブルチェック体制の強化
- ・申請内容等の正誤確認をするための住基システム業務端末の増強を検討

【さらなる対策強化に向けて】

再発防止策として、住民基本台帳システムと業務システム間のデータを自動連携させる、ヒューマンエラーが介在しない仕組みが有効であることから、令和5年12月7日、平井知事が、石川デジタル副大臣に対して「マイナンバー制度の安全かつ確実な運用」を要望した。

障害者手帳業務など、国が定めるマイナンバー事務に係る関連業務システムについては、国においてマイナンバー自動連携機能を有する標準システムをガバメントクラウド上に整備し、自治体に提供するなど、マイナンバー制度の信頼確保に向けた方策を検討すること。

(参考) 国のマイナンバー情報総点検の概要

(1) 経緯

- 6月21日 岸田総理をトップとする「マイナンバー情報総点検本部」を設置し、マイナポータルで確認可能な情報に関する各種制度について、総点検を2段階に分けて実施することを表明。
 ※マイナポータルとは マイナンバーカードを利用し、各種行政手続きを行うための国が運営するオンラインサービスで、マイナンバーカード保有者が、自身の「健康・医療」「子ども・子育て」「福祉・介護」等の情報を確認することができる。

<総点検の概要>

1段階目 「紐付け方法の確認」 (期限：7月中)	・マイナンバーと各種制度の固有番号について現状の紐付け方法を調査 (各種制度の手続きの際、マイナンバーの届出を求めているか など) ⇒確認結果を踏まえ、マイナンバーとの紐付け方法が不適当な手続きについては、個別データ点検の対象として整理
2段階目 「個別データ点検」 (期限：11月末まで)	・総点検の対象として整理された手続きについて、全データの点検及び誤紐付けの修正等を実施

- 12月12日 第5回本部会議を開催し、個別データの点検結果を公表。また、紐付け誤りの主な原因も公表し、原因に対応した再発防止策等も併せて発表。

(2) 総点検で判明した紐づけ誤り

制度・サービス名	点検対象件数	紐付け誤り		制度・サービス名	点検対象件数	紐付け誤り	
		件数	割合			件数	割合
健康保険被保険者証	1,871万件	1,142件	0.007%	生活保護申請	62,331件	22件	0.035%
世帯単位情報	507万件	119件	0.023%	障害者手帳情報	480万件	5,640件	0.118%
公立児童口糧情報	5,822万件	1,189件	0.021%	小児療育等医療費助成制度情報	4,625件	7件	0.151%
所得・個人住民税情報	7,799件	4件	0.051%	医療費対する特別医療費の控除情報	27,020件	86件	0.319%
障害者自立支援に関する給付情報(扶養介護医療)	137,793件	132件	0.096%	労働者災害補償情報	263件	1件	0.380%
障害福祉サービス受給者情報	2,815件	8件	0.284%	その他(12職種)	6,095件	0件	-
				合計	8,208万件	8,254件	0.010%

(3) 再発防止対策

紐付け誤りの主な原因	原因に対応した対策
<ul style="list-style-type: none"> マイナンバーの届出がなく、2段階で後発ネット届出した場合と後発ネットマイナンバーが届出した場合の紐付け誤り 申請時にマイナンバーの届出誤り 本人と異なるマイナンバーの取り違え 	<ul style="list-style-type: none"> 各制度の申請時にマイナンバーの届出を不備を明確化する審査票改正(9月) 江名知事の申請時にマイナンバーの届出を届出とすること、当該届出されたマイナンバーの真正性の確認、①在基ネット届出を行う際には原則基本4情報(氏名・生年月日・性別・住所)で届出を行うことなどを明記した「マイナンバー登録業務に係る連絡的ガイドライン」の策定(10月) 前掲4情報でのマイナンバー届出は例外不可とする「ISの検査システム改修」(12月)

(注) 新たな再発防止対策として、以下の取組を実施。

- 本人確認の際にマイナンバーの真正性の確認を行うこと、請求業務における運用対応マイナンバーの確認の徹底
- マイナンバーカードからマイナンバーをアプリなどで読み取る方式の取りこぼしによるマイナンバー登録業務の円滑化
- 紐付け誤りが発生した場合は、届出受付機関・取扱官等に電子データが提供され、適切にデータ修正するための迅速な対応体制の構築(7月)